

1 真舟小学校 学区見直し案

(1)真舟小学校児童数・学級数の将来見直し

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
1年	164	176	181	186	212	205	225
2年	161	167	179	191	197	227	215
3年	125	164	170	188	201	210	235
4年	134	128	167	178	196	212	217
5年	105	137	131	173	183	202	212
6年	104	108	140	137	180	192	209
計	793	880	968	1053	1169	1248	1313

- * 太線内は、平成28年5月1日現在の在籍児童数に千束台地区の推計児童数を加算して算出。
- * 上記以外は、平成28年5月1日現在の住民基本台帳人口に基づく児童数に千束台地区の推計児童数を加算して算出。
- * 請西南地区への新たな転入児童として、毎年、各学年3名を加算。

(2)見直しの考え方

- ・1300名を超える児童数が見込まれ、教育環境、学校経営の観点から望ましくない。
- ・最低13教室の不足が見込まれ、プレハブ教室を建設するにしても大規模なものとなり、建設場所の選定が困難である。
- ・真舟小開校時に学区の変更を行ったところであり、再度の見直しについては保護者の理解が得にくい。

↓

- 今後販売が開始される千束台地区を、請西小学校学区に変更する。
- 学区の変更後においても教室不足が見込まれる真舟小学校については、プレハブ校舎を建設する。

(3)見直し後の見直し

[真舟小学校]

	平28	平29	平30	平31	平32	平33	平34
1年	164	176	181	178	194	171	179
2年	161	167	179	184	181	197	174
3年	125	164	170	182	187	184	200
4年	134	128	167	173	185	190	187
5年	105	137	131	170	176	188	193
6年	104	108	140	134	173	179	191
計	793	880	968	1021	1096	1109	1124

- 推計上加味していない請西南地区等への新たな張り付きも踏まえ、8教室分のプレハブ校舎を建設する。

[請西小学校]

	平28	平29	平30	平31	平32	平33	平34
1年	74	76	93	88	102	114	129
2年	84	74	76	100	96	114	121
3年	70	84	74	82	107	106	119
4年	96	70	84	79	87	115	110
5年	101	96	70	87	81	90	112
6年	103	101	96	73	91	87	94
計	528	501	493	509	564	626	685

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
1年	5	6	6	6	7	6	7
2年	5	5	6	6	6	7	7
3年	4	5	5	5	6	6	7
4年	4	4	5	5	6	6	6
5年	3	4	4	5	5	6	6
6年	3	3	4	4	5	6	6
計	24	27	30	31	35	37	39
最大教室数	26	26	26	26	26	26	26
過不足数	2	-1	-4	-5	-9	-11	-13

	平28	平29	平30	平31	平32	平33	平34
1年	5	6	6	6	6	5	6
2年	5	5	6	6	6	6	5
3年	4	5	5	5	5	5	6
4年	4	4	5	5	5	5	5
5年	3	4	4	5	5	5	6
6年	3	3	4	4	5	5	6
計	24	27	30	31	32	31	34
最大教室数	26	26	26	26	26	26	26
過不足数	2	-1	-4	-5	-6	-5	-8

	平28	平29	平30	平31	平32	平33	平34
1年	3	3	3	3	3	4	4
2年	3	3	3	3	3	4	4
3年	2	3	2	3	3	3	4
4年	3	2	3	3	3	4	3
5年	3	3	2	3	3	3	3
6年	3	3	3	2	3	3	3
計	17	17	16	17	18	21	21
最大教室数	30	30	30	30	30	30	30
過不足数	13	13	14	13	12	9	9